



# Market View 9月号

## 株式市場

### 日経平均株価:緩やかな上昇



 PER(株価収益率)で見た日本株の割安感は強く、 企業業績の上方修正や設備投資の伸長もみられる。貿易摩擦の沈静化や新興国景気の回復期待 がみられれば上昇が期待される。

### NYダウ:緩やかな上昇



米景気は引き続き堅調であり、企業収益の伸び に応じた緩やかな上昇を見込む。投資家の強気 姿勢が高まっていることや米中貿易摩擦の深刻 化、米国外の景気鈍化には注意。

### 債券市場

#### 日本10年国債:横ばいの展開に



日銀の長期金利変動幅拡大容認により中期的に ベアスティープ化を見込む。但し、日銀国債買 い入れの緩慢な減額ペース、海外情勢の不透明 感等から金利上昇は限定される。

### 米国10年国債:緩やかな上昇

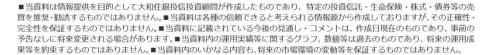


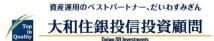
堅調な米景気に加え、足元賃金上昇率の加速も確認されFRBは漸進的な利上げを継続し、緩やかな上昇基調を辿ると予想。但し、米中通商問題などの不透明感から、金利上昇ペースは緩慢に。

(1/2)

※2017年9月29日から2018年9月19日までのデータは実績値。2018年12月末、2019年3月末、6月末の値は当社予想。 各種データをもとに大和住銀投信投資顧問作成

本資料に示す当社予想は、特に断りのない限り本資料作成日現在における大和住銀投信投資顧問運用部門の見解です。また、大和住銀投信投資顧問が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。









# Market View 9月号

#### 為替市場

## 米ドル/円:緩やかに円安へ



米国の好調な景気とFRBによる利上げを受けて、 米ドル円は緩やかな円安に向かう見込み。当面は 貿易保護主義への懸念などがリスク要因。

## 豪ドル/円:緩やかに上昇



4-6月期のGDPや足許の雇用統計など豪州景気は 堅調だが、米中貿易摩擦懸念や賃金上昇率の鈍さ から、豪ドルの上値は抑えられると予想。

## メキシコペソ/円:緩やかに上昇



- 市場はNAFTA交渉が合意に至ることを織り込み済み。
- 目先は、新政権の政策姿勢に伴う不確実性、米中貿易戦争などから上昇ペースは緩やかなものに。

# ブラジルレアル/円:上値が重い展開



- 大統領選を控え、上値が重い展開となろう。
- ただし、中銀の通貨介入姿勢はサポート要因。

(2/2)

※2017年9月29日から2018年9月19日までのデータは実績値。2018年12月末、2019年3月末、6月末の値は当社予想。 各種データをもとに大和住銀投信投資顧問作成

本資料に示す当社予想は、特に断りのない限り本資料作成日現在における大和住銀投信投資顧問運用部門の見解です。また、大和住銀投信投資顧問が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

